

形成外科後期研修カリキュラム

研修期間および研修の概要

修練期間は日本形成外科学会専門医取得までの4年間を設定している。この期間は、日本専門医機構指導医の下で形成外科診療における形成外科的診断技術、検査技術、入院患者の周術期管理、インフォームドコンセント、手術手技などの訓練を行う。

具体的な研修プログラムは下記の如くである。

初期研修終了後1～2年目（卒後3～4年目）

- 1) 形成外科的診察法、診療録記載、インフォームドコンセント
- 2) 周術期の管理
- 3) 形成外科的処置
- 4) 形成外科手術手技の修練（手術の助手および簡単な手術の執刀）

初期研修終了後3～4年目（卒後5～6年目）

- 1) 上記修練の継続
- 2) 専門医取得のためのより高度な手術手技の修得
- 3) 学術的活動（学会発表、論文発表）

初期研修終了後5年目（卒後7年目）

- 1) 上記修練の継続
- 2) 形成外科専門医レベルの手術の執刀（数と経験の積み上げ）

形成外科専門医資格取得後

術者および指導医としてのより高度な手術の執刀

研修期間中の指導体制

指導医は現在常勤の専門医1名。後期研修医はすべての外来および入院患者は必ず指導医とともに受け持つ。これにより責任体制をはっきりさせ、指導医の下で患者の診察、治療、インフォームドコンセントを行う。また、毎週の手術症例検討会で受け持ち患者のプレゼンテーションを行い、症例ごとに疾患および手術方法の詳細について学習する。

形成外科医局

〒889-1692

宮崎県宮崎市清武町木原 5200

TEL：0985-85-9786

FAX：0985-85-9788